

衣類乾燥 除湿機

ディー ダブル エヌ シー エックス

DW-N18CX

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

もくじ

ページ

使いはじめ

- 安全上のご注意 2
- 上手な使いかた 5
- 各部のなまえとはたらき 6
 - ・仕様 ・付属品
- お使いになる前に 8

使いかた

- 運転のしかた 9 ~ 11
 - ・自動除湿運転 9
 - ・連続除湿運転 10
 - ・衣類乾燥運転 11
- 吹出方向を切り換える 12
- タイマー運転のしかた 13
- 排水のしかた 14
- 連続排水のしかた 15

その他

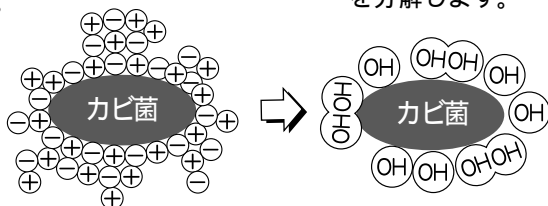
- お手入れ 16
- ミニ知識 17
- 霜取りについて 17
- 保証とアフターサービス 18
 - ・お客様ご相談窓口のご案内 19
- 故障かな? 20

特 長

●プラズマクラスターイオン

プラズマクラスターイオンとは

⊕イオン、⊖イオンの集合体のことです。本製品では、⊕イオン、⊖イオンそれぞれ数万個/ccのクラスターイオンを放出しています。



プラズマクラスターイオンの効果

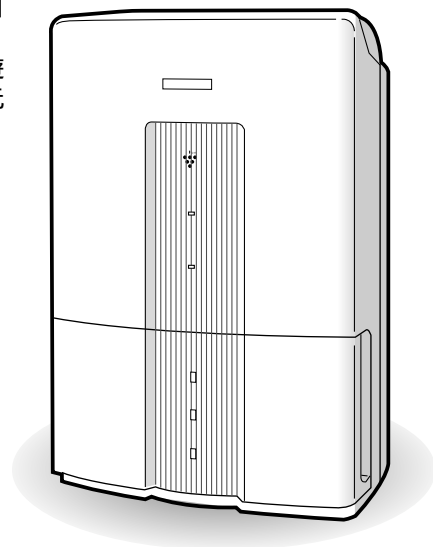
⊕イオン、⊖イオン、2つのイオンで、ダブルの効果があります。空気中に浮遊しているカビ菌をやっつけ、生活臭の元を分解します。

●スピード衣類乾燥

大風量で一気に乾かします。

●ワイドシングルバー

洗濯物をムラなく乾かします。



安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- ⚠ **警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
- ⚠ **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

⚠ 警告



定格電圧(100V)以外で使わない。
表示以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因。



電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない。
感電や発熱・火災の原因。



電源コードは傷付けたり加工しない。
感電や火災の原因。重い物を載せたり、挟み込んだり、加熱したり引っ張ったりすると破損の原因。



差込プラグの抜き差しにより、運転や停止をしない。
感電や火災の原因。



空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない。
内部でファンが高速回転しているのでけがの原因。



火気禁止

発熱器具の近くに置かない。
樹脂部分が溶けて引火するおそれあり。



分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の人には分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因。



必ず実施

差込プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
差込プラグのほこりは定期的に乾いた布で拭いてください。
ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因。



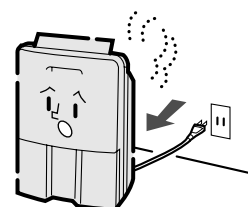
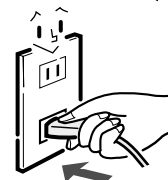
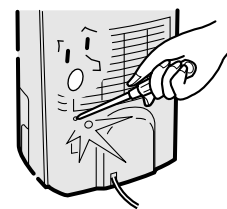
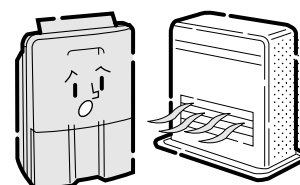
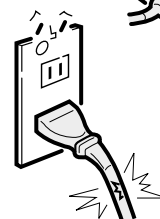
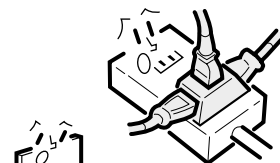
必ず実施

修理は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。
修理に不備があると、感電・火災・けがなどの原因。



プラグを抜く

異常時(焦げ臭いなど)は運転を停止して、差込プラグを抜き、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因。



図記号の意味



してはいけないことを表しています。

禁止



しなければならないことを表しています。

必ず実施



火気を近付けてはいけないことを表しています。

火気禁止



必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

プラグを抜く



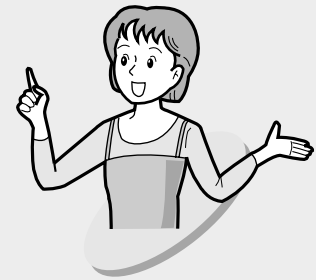
分解や修理改造の禁止を表しています。

分解禁止



ぬらしてはいけないことを表しています。

水ぬれ禁止



- 「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、いつでも見られる所に保管しておいてください。

⚠ 注 意



禁止

押し入れ・家具のすき間など、狭い場所で使用しない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因。



禁止

本体の上に花瓶など水の入った容器を載せない。
本体内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電・火災の原因。



禁止

油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置はおこなわない。
万一漏れて本体の周囲に溜まると、発火の原因。



禁止

屋内専用です。
直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない。
加熱や感電・漏電・火災の原因。



禁止

美術品や学術資料などの保存、特殊用途には使用しない。
保存品の品質低下の原因。



禁止

除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない。
健康を害するおそれがあります。



禁止

製品の上に乗ったり、腰掛けたりしない。
落下・転倒などにより、けがの原因。



禁止

製品からの風が直接当たる所に燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼の原因。



禁止

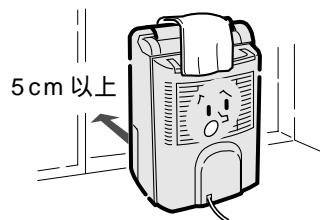
差込プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因。



禁止

空気の吹出口や吸込口を布などでふさがない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因。

ワイドスイングルーバーは使用しないときは、ごみ・ほこりが入らないように、保護の役目をします。

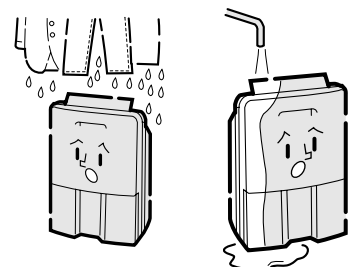


5cm以上

50cm以上開ける

20cm以上開ける

20cm以上開ける



水ぬれ禁止

水のかかりやすい場所や、風呂場などで使用しない。
感電や漏電・火災の原因。



水ぬれ禁止

製品を水洗いしない。
感電の原因。

・・・安全上のご注意

⚠ 注 意



必ず実施

水平で丈夫な場所で使用する。
ご使用中に本体が倒れると内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電・火災の原因。



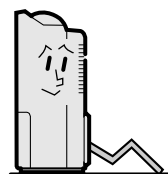
必ず実施

連続排水する場合はホースの折れ曲がりや落差などに注意し、確実に排水するよう配管する。
内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因。



必ず実施

排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする。
ホース内部の水が凍結し、本体内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因。

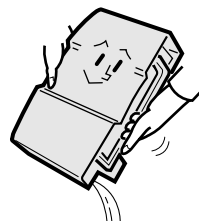


途中を折り曲げない



必ず実施

お手入れをするときは必ず運転キーを「切」にし、差込プラグを抜く。
内部でファンが高速回転していますので、けがの原因。



必ず実施

移動するときは必ず運転を停止し、排水タンクの水を捨てる。
内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電・火災の原因。



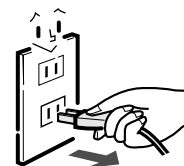
必ず実施

別荘など無人で長時間ご使用になるときは、定期的に点検をする。
過熱や漏水・漏電の原因。



必ず実施

同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺などの汚れにご注意ください。
製品を移動して床なども、ときどき清掃してください。

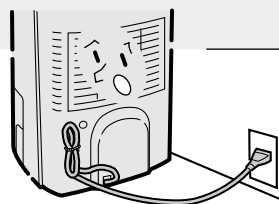


プラグを抜く

長時間ご使用にならない場合は、安全のため差込プラグをコンセントから抜く。
感電や漏電・火災の原因。

使用上のご注意

- 電源コードを束ねたまま使用しない。
発熱により、火災の原因。



- 操作部のデジタル表示部に、「U」が点灯して運転停止している場合は、次の状況や場所で使用していませんか。それは故障ではありません。冷凍サイクルの、圧縮機部分が異常に高温になった場合、安全のため自動的に停止します。そのときは差込プラグをコンセントから抜き、不具合を取り除き、約40分程度時間をおいてから、再運転してください。それでも「U」表示が点灯する場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

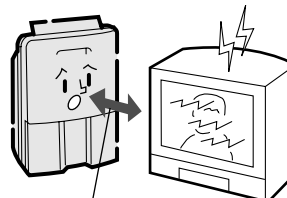


点灯

- 室温が35℃以上で本機のワイドシングルルーバーを、後吹出しで衣類乾燥運転の風量「弱」または、連続除湿運転の風量「弱」で運転していませんか。
- 本機の吹出口や吸込口を布などでふさいでいませんか。
- 押し入れや家具のすき間など、風通しの悪い所で使用していませんか。
- 直射日光の当たる所や発熱器具の近く、エアコン・石油ファンヒーターなど熱風の吹出口近くで使用していませんか。
- 狭いお部屋で使用していませんか。

- 衣類乾燥運転・連続除湿運転は部屋の温度が上がり乾燥しますので、人のいる部屋では長時間使用しないでください。

- テレビやラジオなどから2m以上離す。
電波障害の原因。

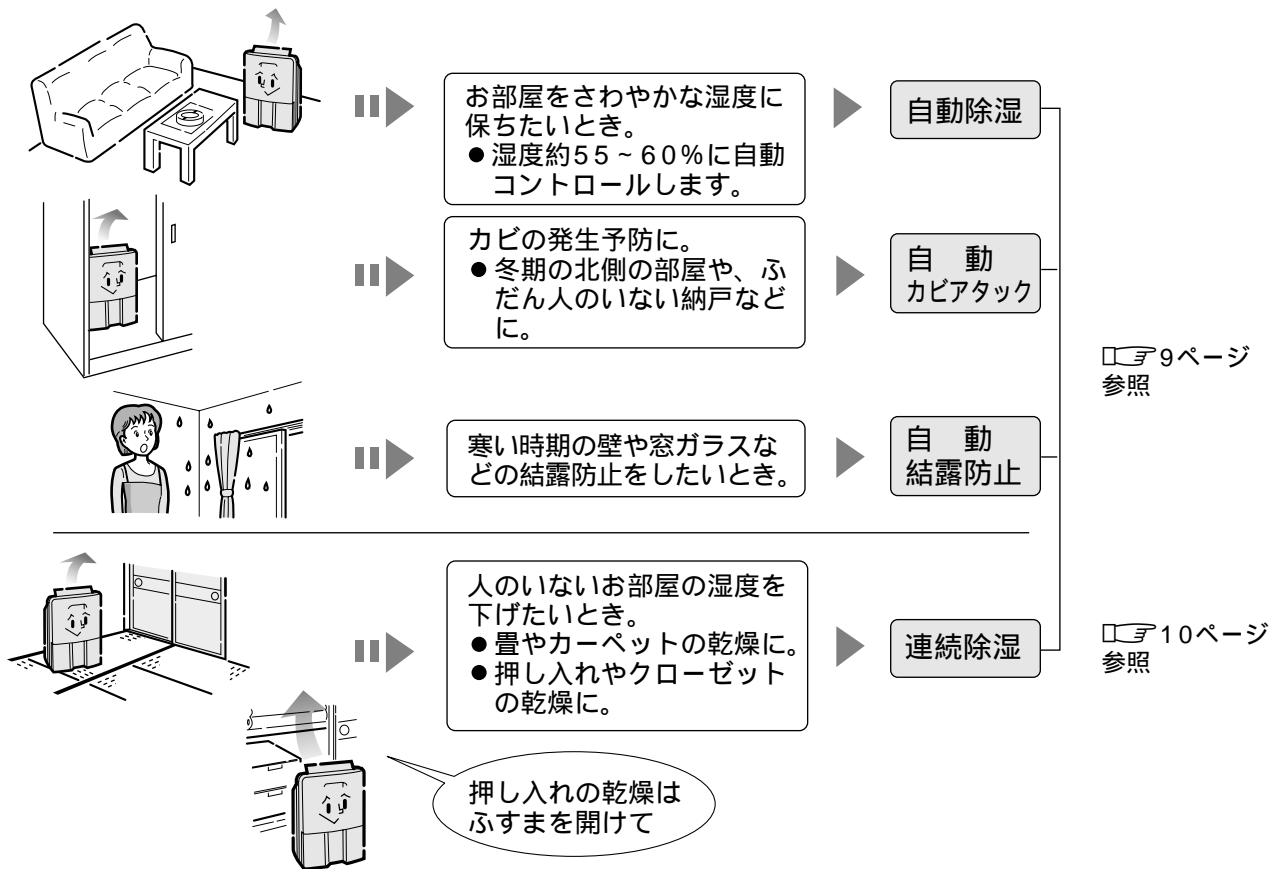


2m以上離す

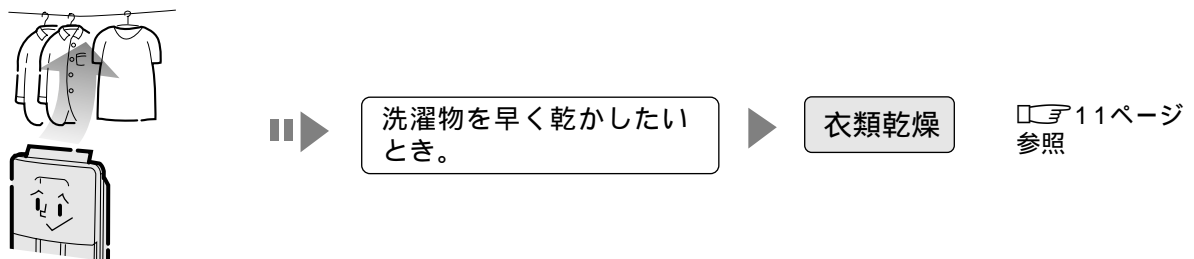
上手な使いかた

運転中は、お部屋の窓や扉の開閉をできるだけ少なくすると効果的です。

お部屋の湿度を下げたいとき



洗濯物を乾かしたいとき



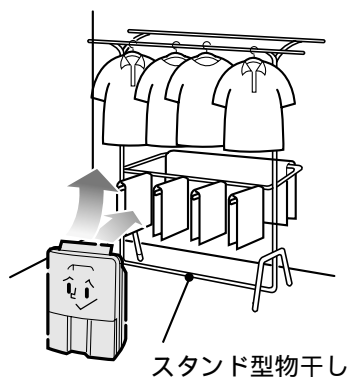
効果的な活用方法

洗濯物の乾燥

ワイドスイングルーバーを使い、洗濯物に風を当てると早く乾きます。

乾きむらのあるときは乾いていない部分に風が当たるよう衣類を入れ替えると効果的に乾燥できます。

冬期室温の低い(10℃以下)ときには乾燥時間が長くなりますので暖房機を併用してお使いください。



お留守の間に

外出のときタイマーセット。ご帰宅のときは快適に。

リビングやキッチンに

おやすみ中にじっくり除湿。

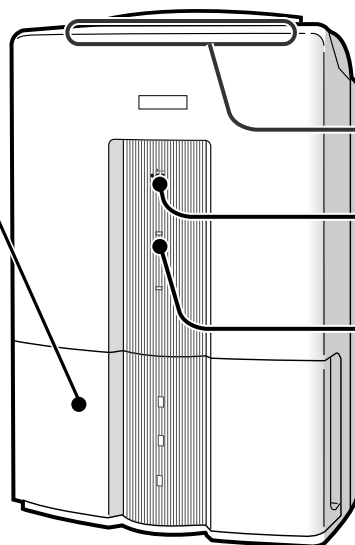
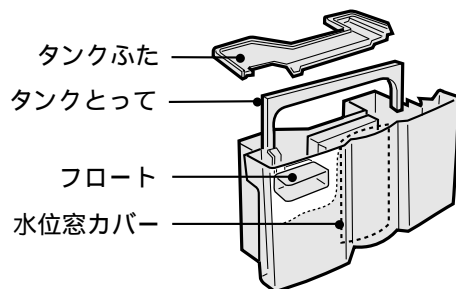
ふとんの乾燥

敷いたままで使用されると効果的に乾燥できます。

各部のなまえとはたらき

正面

排水タンク (☞ 14・16ページ)



プラズマクラスター
運転ランプ

タンク満水ランプ
満水時、緑色に点滅し
ます。

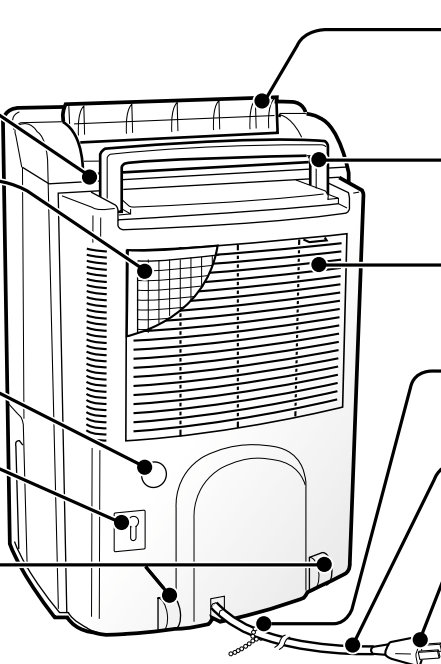
背面

背面吹出口

フィルター (☞ 16ページ)

連続排水穴 (☞ 15ページ)

電源コード掛け (☞ 16ページ)
電源コードをまとめて掛ける。



ワイドスイング
ルーバー (吹出口)
(☞ 12ページ)

ハンドル

吸込口

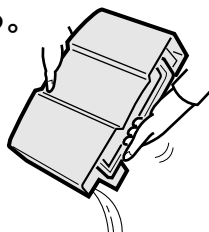
結束バンド
(☞ 4・16ページ)

電源コード

差込プラグ

キャスター 移動するときに使います。

1 排水タンクの水を
捨てる。



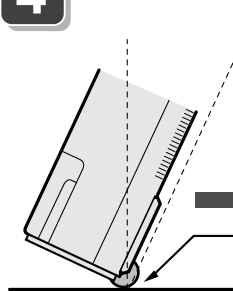
2 ハンドルを起こす。

3 本体を傾ける。



本体の背面に
足を添え、30°
～40°の範囲
を目安に傾け
る。

4 移動する。



傾けすぎると
床面に傷を付
けたり、水漏
れの原因。

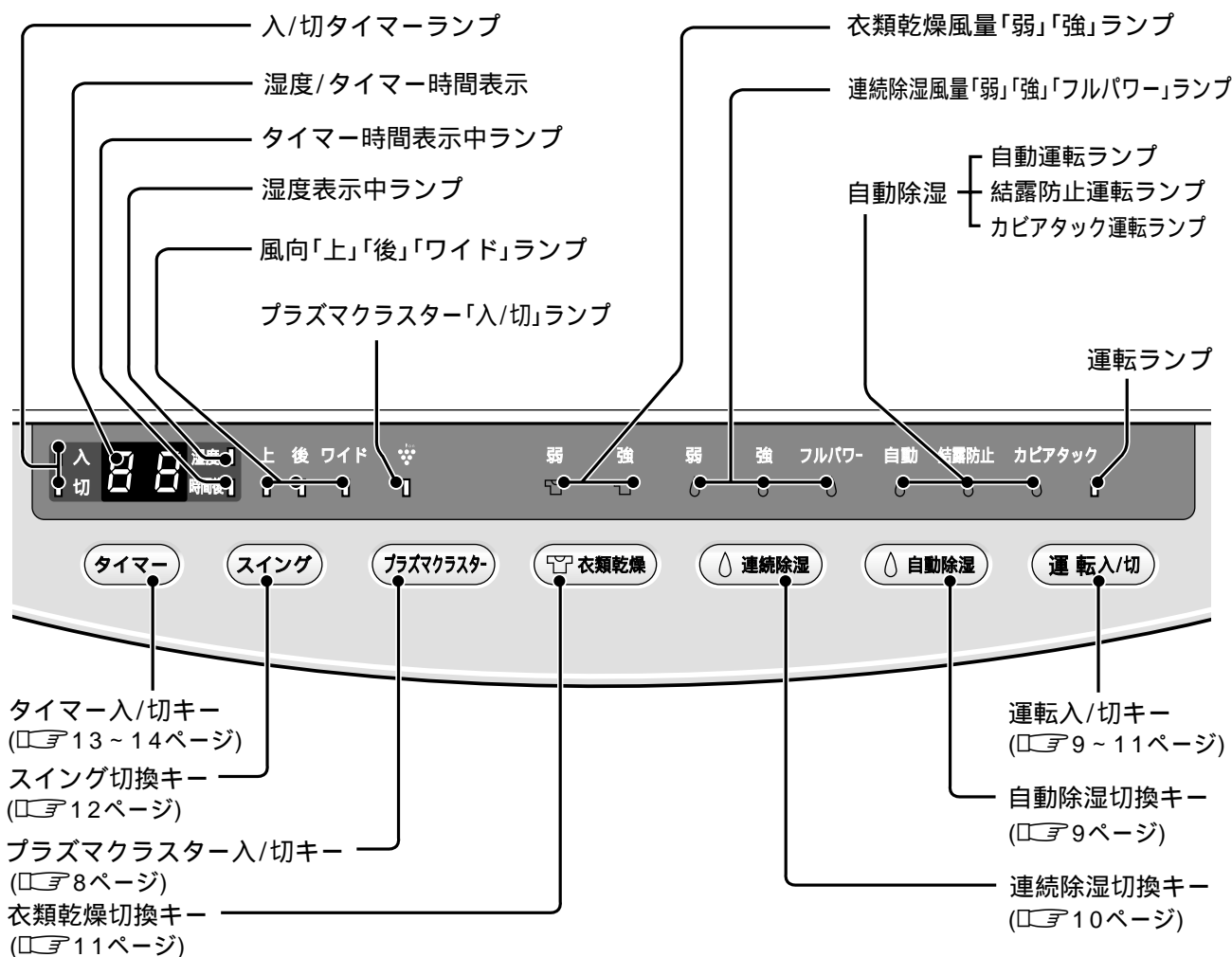
キャスターに
電源コードを
挟まない。

! ご注意

- 水漏れを防ぐため運転停止後すぐに排水タンクを取り出さないでください。
- 傷の付きやすい床や凹凸のある場所では、持ち上げて移動してください。また毛足の長いじゅうたんの
上でのキャスター移動はやめてください。じゅうたんの表面を傷付けるおそれがあります。

操作部

(説明のためデジタル表示部はすべて表示しています。)



各部のなまえとはたらき

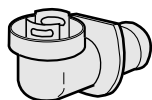
仕様

電源		100V	
電源周波数		50Hz	60Hz
定格除湿能力	L/日	16.0	18.0
定格消費電力	W	320	380
待機中	W	0.5W以下	
除湿可能面積の目安	m ² (畳)	33 ~ 67 (20 ~ 40) 38 ~ 75 (23 ~ 45) (木造住宅 ~ コンクリート住宅)	
排水タンク容量	L	約6.0で自動停止(タンク容量6.7)	
電源コード	m	有効長 約 1.8	
外形寸法	mm	幅380 × 奥行294 × 高さ597	
質量	kg	約16.0	

- 定格除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を維持し続けたときの1日当りの除湿量です。
- 消費電力は室温30℃、相対湿度60%、の数値です。
- 除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格にもとづいた数値です。待機中とは、差込プラグをコンセントに差し込んだ状態です。

付属品

排水エルボ (1個)



連続排水時に
使います。

印刷物付属品 (各1部)

- 取扱説明書
- 保証書

お使いになる前に

初めてお使いになるとき、排水タンクに水が残っている場合がありますが、工場での製品テストのときの除湿水で異常ではありません。

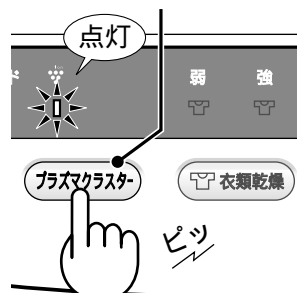
運転の前に

差込プラグをコンセントに差し込む

「タンク満水ランプ」が点滅している場合は水を捨てて、排水タンクを正しく入れなおしてください。

- 運転中はすべてのモードでプラズマクラスターイオン運転をしています。
- プラズマクラスターイオン運転を停止(OFF)したい場合は、プラズマクラスター入/切キーを押してください。ランプが消灯し停止します。再運転したい場合は、もう一度プラズマクラスター入/切キーを押してください。

プラズマクラスター入/切キー



湿度表示について (表示例は湿度68%の場合)



運転入/切キーで「入」にすると湿度表示をします。



ご注意

差込プラグをコンセントに差し込み、運転入/切キーを押した場合、約1分以内は湿度センサー検出中のため、湿度表示ランプが点滅します。



表示する室内湿度は目安で、実際とは異なる場合があります。



81%以上の場合を表示しています。



39%以下の場合を表示しています。

温度表示について

通常は室内温度は表示されませんが、温度が41℃以上または0℃以下の場合は、右図のように表示部が点滅して、運転可能範囲を超えていることを、お知らせします。

室温41℃以上の場合



「Hi」点滅

室温0℃以下の場合



「Lo」点滅

運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。

室温が41℃以上では保護装置がはたらき、運転を停止することがあります。

1 未満の場合は除湿した水が再び凍り、除湿不能および機械の故障の原因となります。ただし衣類乾燥、風量「弱」と連続除湿、風量「弱」運転は、1℃～35℃です。

運転オートオフ機能について

運転オートオフ機能とは運転の切り忘れを防止するために、12時間が経過すると、運転モードにかかわらず自動的に運転を停止する機能です。



ご注意

- 切タイマーを設定された場合は切タイマーが優先されます。
- 切タイマーを解除したときは、自動的にそのときよりオートオフタイマーが設定されます。
- 運転開始と同時に12時間オートオフタイマーが設定されます。
- 運転中にタンク満水ランプが点灯し、運転を停止した場合でもオートオフタイマーははたらいいますので、12時間後にはタンク満水ランプも消灯し、すべての運転を停止します。

運転停止後のお知らせについて

運転から12時間が経過すると、次のお知らせをしてすべての運転を停止します。

- 1秒間「ピー」と報知音を鳴らす。
- 切タイマーランプが点滅する。
- デジタル表示部に「12」を表示する。

点滅



デジタル表示部：「12」点灯
切タイマーランプ：点滅

運転停止状態を解除したい場合

- 運転入/切キーを押してください。
- 「ピッ」と報知音が鳴り、通常の運転待機状態にもどります。

運転オートオフ機能を解除して長時間除湿運転をしたいとき

- 連続排水で除湿運転したいときなどは、15ページを参照してください。

運転のしかた

自動除湿運転

(表示例) 自動除湿モードで湿度がやや高い状態・ワイドシングルルーバーの風方向「上」。



1 運転入/切キーを押す。

運転ランプが点灯し、自動除湿運転が始まります。

- 運転開始と同時にワイドシングルルーバーが閉 上に回転し、停止します。

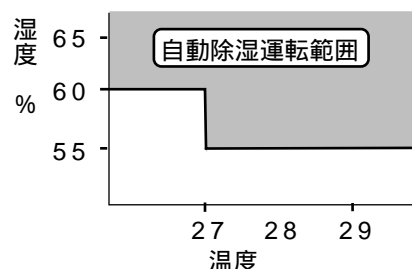


2 自動除湿切換キーを押し運転モードを選ぶ。

運転モードが順番に切り換えられます。

自動

室温27℃までは湿度約60%未満、室温28℃以上では、湿度約55%未満になると除湿運転が停止し、送風になります。ただし、お部屋の広さや構造によっては除湿運転が停止しないことがあります。



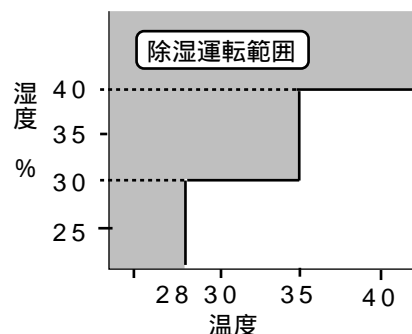
結露防止

部屋の温度が約15℃以上は風量を「中」で、約15℃以下になった場合は、風量を「強」でコントロールし、連続して除湿運転します。



次の場合はいったん除湿運転が停止し、送風になります。(右図)

- 室温35℃以上で湿度40%以下。
- 室温28℃以上～35℃未満で湿度30%未満。



カビアタック

カビの発生予防に冬期の北側の部屋や、ふだん人のいない納戸などにお使いください。湿度50%未満の場合は除湿運転が停止し、送風になります。

3 ワイドシングルルーバーからの風の方向を設定する。

最適な状態に合わせてください。(P12ページ)

停止

もう一度運転入/切キーを押す。

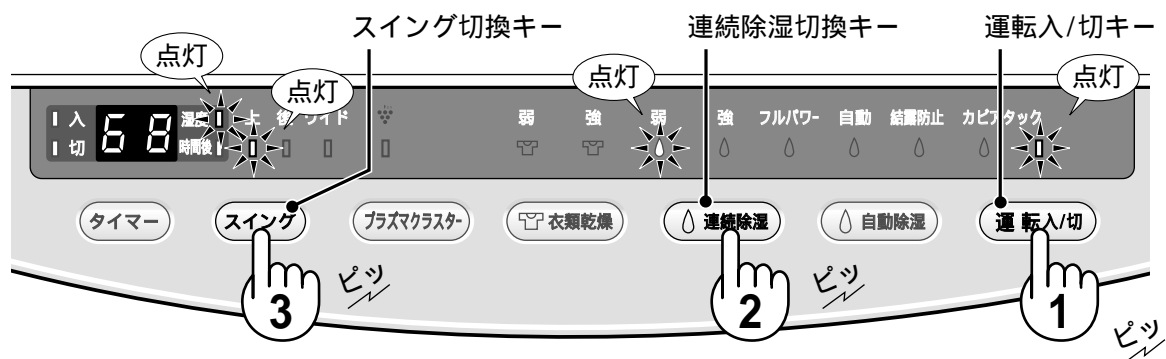
ワイドシングルルーバーが運転停止と同時に「閉」の状態にもどります。運転を停止した状態では、湿度を表示しませんので、ご注意ください。

停止した後、再度運転入/切キーを押した場合は、前回の運転モードから運転を開始します。

お使いになる前に／運転のしかた

連続除湿運転

(表示例) 連続除湿モードで風量「弱」・湿度がやや高い状態・ワイドスイングルーバーの風向「上」。



1 運転入/切キーを押す。

運転ランプが点灯し、前回の運転モードから運転が始まります。

- 運転開始と同時にワイドスイングルーバーが閉 上に回転し、停止します。

2 連続除湿切換キーを押す。

連続除湿運転の風量「弱」ランプが点灯し、風量「弱」で連続除湿運転します。

！**ご注意** 次の場合はいったん除湿運転は停止し、自動運転状態になります。(☞ 9 ページ)

- 室温 35 以上で湿度 40 % 以下。
- 室温 28 以上 ~ 35 未満で湿度 30 % 未満。

お部屋の温度が上がり空気が乾燥しますので、人のいる部屋では長時間使用しないでください。

風量を変えたいとき ● もう一度連続除湿切換キーを押し、風量モードを選びます。風量モードのランプが点灯し、順番に切り換えられます。

▶ 弱 ▶ 強 ▶ フルパワー

フルパワー運転では約 19L/日相当の除湿能力で運転します。

3 ワイドスイングルーバーからの風の方角を設定する。

最適な状態に合わせてください。(☞ 12 ページ)

停止

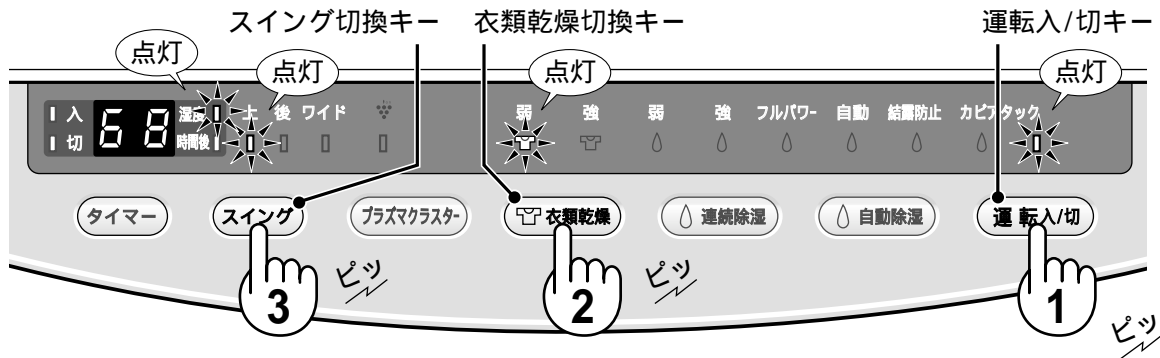
もう一度運転入/切キーを押す。

ワイドスイングルーバーが運転停止と同時に「閉」の状態にもどります。運転を停止した状態では、湿度を表示しませんので、ご注意ください。

停止した後、再度運転入/切キーを押した場合は、前回の運転モードから運転を開始します。

衣類乾燥運転

(表示例) 衣類乾燥モードで湿度がやや高い状態・ワイドシングルバーの風方向「上」。



1 運転入/切キーを押す。

運転ランプが点灯し、前回の運転モードから運転が始まります。

- 運転開始と同時にワイドシングルバーが閉 上に回転し、停止します。

2 衣類乾燥切換キーを押す。

衣類乾燥運転の風量「弱」ランプが点灯し、風量「弱」で衣類乾燥運転します。

！**ご注意** 次の場合はいったん除湿運転は停止し、自動運転状態になります。(☞ 9 ページ)

- 室温 35 以上で湿度 40 % 以下。
- 室温 28 以上 ~ 35 未満で湿度 30 % 未満。

風量を変えたいとき ● もう一度衣類乾燥切換キーを押し、風量モードを選びます。
風量モードのランプが点灯し、順番に切り換えられます。

▶ 風量「弱」 ▶ 風量「強」

3 ワイドシングルバーからの風の方向を設定する。

最適な状態に合わせてください。(☞ 12 ページ)

停止

もう一度運転入/切キーを押す。

ワイドシングルバーが運転停止と同時に「閉」の状態にもどります。運転を停止した状態では、湿度を表示しませんので、ご注意ください。

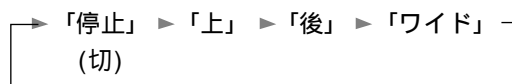
停止した後、再度運転入/切キーを押した場合は、前回の運転モードから運転を開始します。

吹出方向を切り換える

スイング切換キーで吹出方向を上・後・ワイドのスイング、および好みの角度で停止(切)を選ぶことができます。

運転中にスイング切換キーを押す。

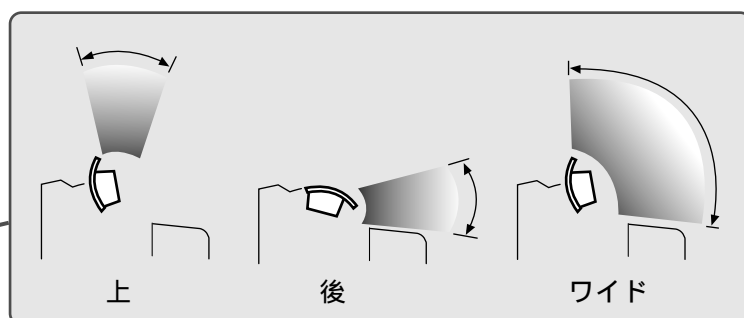
キーをくり返し押すと下の順序でワイドスイングルーバーのスイング方向を切り換えられます。
ワイドスイングルーバーをお好みの角度で止めたいときは、「ワイド」の状態からお好みの角度になったとき、もう一度押して「停止(切)」にしてください。



(表示例) 自動除湿
ワイドスイング中の運転状態



スイング切換キー



！ ご注意

- ワイドスイングルーバーに衝撃を与えたり、無理に回転させたりしないでください。故障の原因になります。
- スイング切り換え時は位置合わせのために、すぐにワイドスイングルーバーが動かないことがあります。
- ワイドスイングルーバーに物が触れると、スイングする角度が変わることがあります。その場合は、スイング切換キーで設定しなおしてください。
- 吹出方向によっては、風を吹き出す音の大きさが変化します。

タイマー運転のしかた

入タイマー運転のとき / 運転停止中のみ受け付けます。

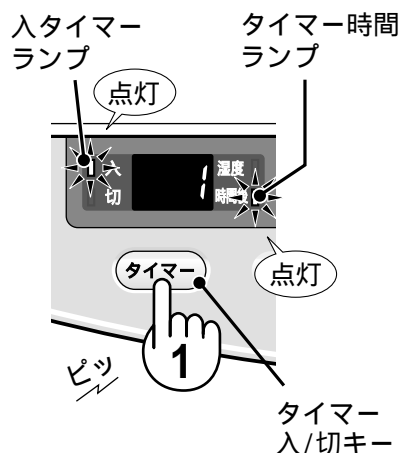
1 タイマー入/切キーを押す。

- 入タイマーランプとデジタル表示部「！」および「時間後」ランプが同時に点灯します。
そして、運転モードランプは前回に運転していたモードのランプが同時に点灯します。

（最初差込プラグを差し込んで運転キーを押したときや、停電の状態から運転キーを押したときは、本機は自動除湿の「自動」から運転するように設定しています。）

- タイマー入/切キーを押し続けると表示が自動的に切り換わります。
タイマー入/切キーを押すごとに次のように1時間間隔で切り換わりますので、設定時間を選んでください。

→ 1 ▶ 2 ▶ 3 …… 8 ▶ 9 ▶ 表示なし
(設定解除)



2 お好みの運転を選ぶ

- 自動除湿切換キー・連続除湿切換キー・衣類乾燥切換キーの中からお好みの運転を選んで押してください。

お好みにより次の設定を変更できます。

- 自動除湿を選んだ場合は、自動除湿切換キーで除湿運転モードが (☞ 9ページ) 切り換えられます。
- 連続除湿・衣類乾燥を選んだ場合は、それぞれの切換キーで風量 (☞ 10～11ページ) モードを選べます。
- スイング切換キーを押し、ワイドスイングルーバーからの風の方 (☞ 12ページ) 向を選べます。
- プラズマクラスターイオンの入/切を選べます。 (☞ 8ページ)

1時間ごとにタイマー表示は減少します。………… (例) 9時間後 8時間後に変わります。

例 入タイマー 5時間後に設定の場合 ▶ 5時間後に運転を開始します。



ご注意

- タンク満水ランプが点滅している場合は排水タンクの水を捨ててください。
- 入タイマー運転設定後でも各運転モードの切り換えができます。変更したい運転キーを押して変更してください。

入タイマー運転を取り消すとき

タイマー入/切キーまたは運転入/切キーを押して、「入・時間後」の表示ランプが消灯するまで押すと、タイマー運転は解除されます。

… タイマー運転のしかた

切タイマー運転のとき / 運転中のみ受け付けます。

1 運転ランプが点灯し、運転中であることを確認する。

2 タイマー入/切キーを押す。

- 切タイマーランプが点灯し、デジタル表示ランプが「1」に変わり、湿度ランプが消灯し、時間後ランプが点灯しそれぞれが同時に変わります。切タイマー設定時間が「1時間後切」を表示します。

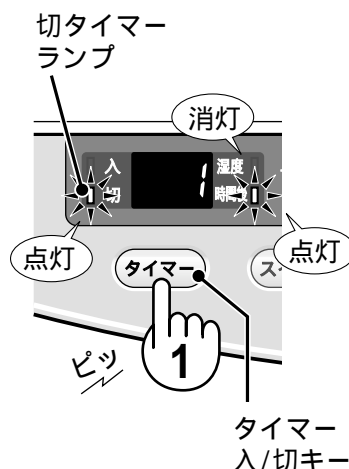
- タイマー入/切キーを押すごとに下記のように1時間間隔で切り換わりますので、設定時間を選んでください。

→ 1・2・3 → 8・9 → 室内湿度を表示（設定解除）

- 入/切タイマーキーを押し続けると、表示が自動的に切り換わります。
- 1時間ごとにタイマー表示は減少します。
(例) 9時間後 8時間後に変わります。

例 切タイマー 5時間後に設定の場合 ▶ 5時間後に運転を停止します。

- ！ ご注意**
- 切タイマー終了時(運転停止時)報知音が1秒間、ピーッと鳴ります。
 - 切タイマー運転設定後に運転停止時間は変更できません。再度タイマー入/切キーを押してください。



切タイマー運転を取り消すとき

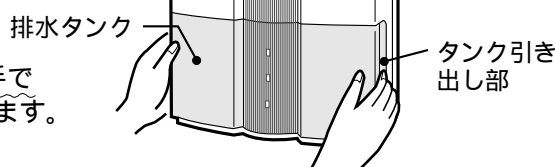
タイマー入/切キーを押してデジタル表示部が「68」などと室内湿度を表示するまで押すと、切タイマーは解除されます。

排水のしかた

排水タンクを取り出すと本体正面の緑色のランプ(タンク満水)が点滅し、運転は停止します。

1 排水タンクを取り出す。

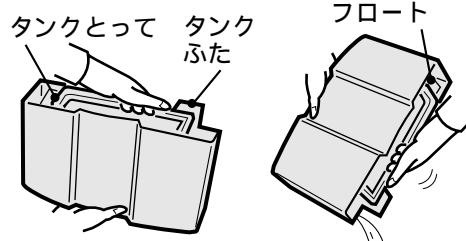
排水タンク左右側面部のタンク引き出し部を持って、両手で静かに取り出します。なお満水時、重さが約7kgになります。取り出すときは十分に気を付けてください。



2 水を捨てる。

- 排水タンクは「タンクとって」を持って運びます。
- 水を捨て内部をよくすすぎ、外側の水を拭き取ります。
- フロートに水が入っていると、満水時の満水停止装置が正常にはたらかないので、完全に水を拭き取ります。

フロート内に発砲スチロールを取り付けています。機能上必要な部品ですので、はずさないでください。



3 排水タンクを本体にもどす。

- (1) 必ず「タンクふた」が排水タンク外周に確実にハマっているか、タンクとってが手前に倒れて収納されているか、確認してください。
- (2) 排水タンクを本体の後に当るまで確実に押し込みます。

！ ご注意

- 排水タンクは、運転停止後すぐに取り出さない。冷却器に残っている除湿水が本体内部に滴下することがあります。(滴下した水は、やわらかい布で拭き取ってください。)
- 排水タンクを取り出した後、本体奥の内部に触れない。満水停止装置の故障原因となります。
- 排水タンク内側を定期的に(約一週間に1回)清掃してください。長く清掃しないと黒くなることがあります。
- 本体を移動するときは運転を停止し、必ず水を捨てる。排水タンク内の水が振動で床などにこぼれることがあります。
- 低温時は除湿した水が冷却器に凍り付くため、排水タンクに水が溜まりにくいことがあります。故障ではありません。

連続排水のしかた

連続排水運転で使用する時のご注意

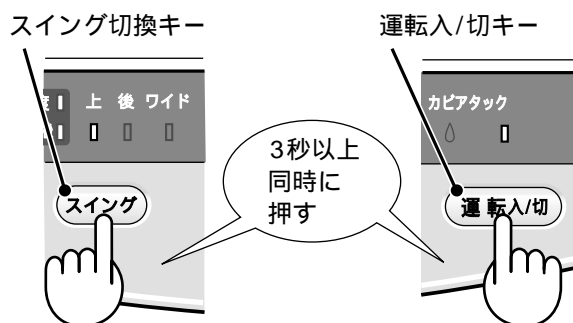
- この除湿機は家庭用除湿機です。連続排水運転するときは定期的に(2週間に1度)フィルターの汚れ、排水ホースの詰まり、停電などを点検し、異常のないことを確認してください。
- 排水ホースは、ホースの周囲が氷点下にならないような場所に設置してください。
(ホース内部の水が凍結して本体内部の水が室内にこぼれ、家財などを濡らす原因となります。)
- ホースの先から虫が入るような場合は、ネット(網)を取り付けるようおすすめします。

運転オートオフ機能の解除方法について

連続排水でご使用の前に。

本機は「お使いになる前に」(P8ページ)で説明のように、通常の運転をされるとオートオフ機能がはたらき、運転後12時間経過すると、自動的に運転を停止します。連続排水のときは、ご希望によりその機能を解除できます。次の手順で解除してください。

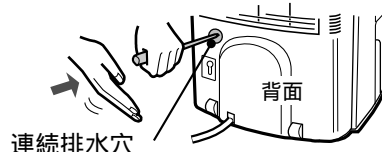
- 1 差込プラグを差し込む。
- 2 運転停止中にスイング切換キーを押しながら、運転入/切キーを3秒以上押す。
- 3 設定音がピピッと鳴り、デジタル表示ランプ部に、「12」、および満水ランプが5秒間点灯して設定完了をお知らせします。
- 4 設定をオートオフ機能にもどしたい場合は、差込プラグをコンセントから抜くか、上記2項の操作をすると、3秒後に「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。



近くに排水できる場所があれば、連続排水ができます。必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

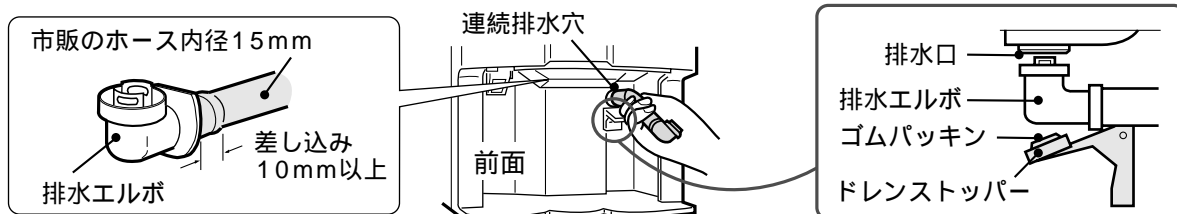
1 連続排水穴を開ける。

排水タンクを取り出し本体背面の連続排水穴をドライバーなどで押して打ち抜き、穴の端面を「丸ヤスリ」などで仕上げます。



2 市販のホースと排水エルボを差し込み、連続排水穴に通す。

- 排水タンクを引き出し、収納部右上の奥にあるドレンストッパーを下方向に下げます。
- 排水エルボを図のようにホースに取り付けて、その反対側の端を連続排水穴に通します。



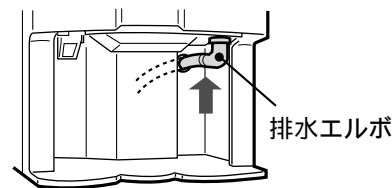
- ドレンストッパーとゴムパッキンははずせませんので、ご注意ください。

3 排水エルボを本体に押し込む。

排水エルボを本体の排水口に根元までしっかり押し込みます。

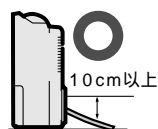
4 排水タンクを取り付ける。

排水タンクを取り付けないと運転できません。
(本体内の満水停止装置が動作し、運転停止状態になります。)



連続排水時のホースの
引きかた

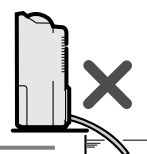
必ず先下りの
勾配をつける



途中を折り
曲げない



ホースの先を
水につけない



連続排水をやめて元へ戻す場合 / 排水エルボを手前へ引き抜き、市販ホースといっしょに連続排水穴から抜きます。

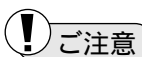
お手入れ

- 安全のため運転を「切」にして差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 清潔で衛生的に長くお使いいただくために、定期的にお手入れすることをおすすめします。

本体 (1カ月に1回程度)

ぬるま湯(40℃以下)か洗剤を含ませた、やわらかい布で汚れを拭き取る。

- 洗剤をお使いのときは、必ず水洗いした布をよく絞って洗剤を拭き取ります。
- 吸込口・吹出口も汚れやすいところです。忘れずにお手入れを。



ご注意

- 本体に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。
- 洗剤は中性洗剤(食器用洗剤)をお使いください。
- 次のようなものは使わないでください。プラスチックを傷めます。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸・たわし

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

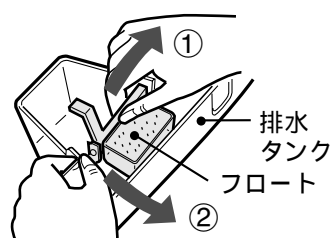
排水タンク (1週間に1回程度)

フロート内の部品は取りはずさないでください。

1

タンクふた・タンクとって・フロートの取りはずし、取り付けかた。

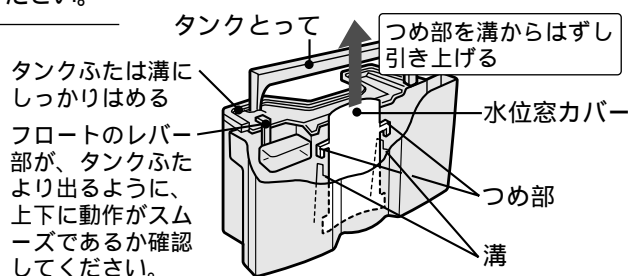
- (1) タンクふたは左または、右の一方から反対側に向かって徐々にはずす。
- (2) タンクとっては右図のように倒れた位置で排水タンクに挿入されている部分を少し左右に押し広げて、とって軸部分を左右とも抜き取ります。
- (3) フロートは図のように①の方向に押し当て穴からはずす。
次に②の方向に引き出してはずす。
- (4) 取り付けるときは、逆の手順(② ①)で、元の位置に正しく取り付ける。
フロートは排水タンクの穴部に確実に挿入してください。水がこぼれたり満水時に運転が停止しないことがありますのでご注意ください。



2

排水タンク内外を洗う。

- 長くお使いになると除湿水で内部が黒くなることがあります。汚れがひどいときは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤をスポンジに含ませて清掃してください。(水位窓カバーも同様です。)
- 排水タンク内の水位窓カバーは右図の方法ではずしてください。



3

排水タンクを柔らかい布で拭き ① ② の部品を取り付ける。

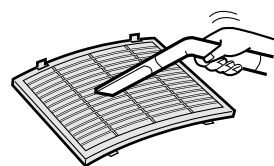
なお、部品を取り付けた後は、フロートのレバー部を指で上下させ、動作がスムーズであるか必ず確認してください。フロートが引っ掛かっていると、レバー部の奥にある満水停止装置がはたらかず水があふれることがあります。

フィルター (2週間に1回程度)

- フィルターの目詰まりは除湿能力を弱め、電気代の無駄になります。
- フィルターを付けずに運転すると、本体内部にほこりがたまり故障の原因になります。

フィルターの汚れは

掃除機の細いノズルで吸い取ります。
汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗い流してから日陰で十分に乾かしてください。



汚れた面を上側に

長期間ご使用にならないとき

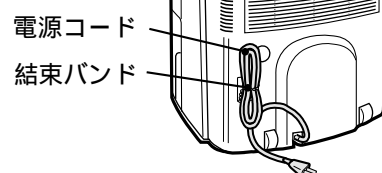
1

排水タンクに残っている水を完全に捨てる。

タンクふた・タンクとって・フロートをはずし、排水タンクについた水を拭き取ります。(☞ 上記)

2

電源コードを結束バンドでまとめて本体後に引っ掛ける。



3

フィルターを掃除する。(☞ 上記)

保管場所は

本体を十分に乾燥させてからほこりよけの簡単なカバーをかぶせ、直射日光の当たらない、風通しのよい場所に保管してください。また、カバーをしないで保管すると、運転されたとき本体に侵入したほこりが吹き出すことがあります。

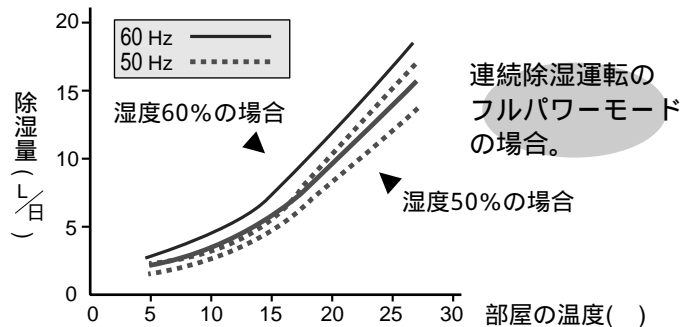
ミニ知識

除湿運転中は室温が上がります。(除湿機には冷房暖房機能はありません。)

運転中は熱を発生しますので室温上がり、暖かい風が出ます。
特に梅雨時期(6月～7月)には、お部屋の温度が上がることがありますが、故障ではありません。

除湿量は、部屋の温度・湿度によっても変わります。

- 温度が低くなる冬期の除湿量は、右図のように少なくなります。
- 冬期室温の低い(10℃以下)ときの、衣類乾燥は乾燥時間が長くなりますので暖房機を併用してお使いください。



再運転は3分後。

いったん運転を停止したり差込プラグを差し込んだ後、圧縮機は約3分間運転しません。
運転停止後すぐ再運転操作をした場合などは、機械の保護のため約3分経過後に圧縮機の運転をおこないます。

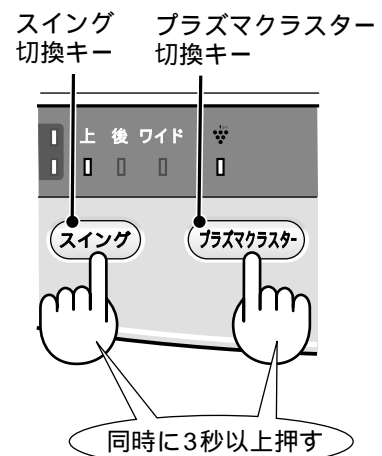
排水タンクの満水「お知らせ音」および切タイマー終了時の報知音を消したいとき。

(運転オートオフ機能による運転終了)

次の手順でおこなってください。

- ① 差込プラグを差し込む。
- ② 運転停止中にプラズマクラスター切換キーとスイング切換キーを、同時に3秒以上押すとピッピッと設定音が鳴ります。
- ③ 運転入/切キーを押して、排水タンクを取り出して、「お知らせ音」が鳴らなければ設定終了。

元へもどしたい場合は②の操作をもう一度おこなうか、差込プラグをコンセントから抜き、再度差し込むと設定が解除されます。



霜取りについて

部屋の温度が約16℃以下になると内部の霜を取るために、自動的に霜取りをおこないます。

- 霜取り中は風が止まり、運転音が変わります。
- 霜取りは、部屋の温度と湿度によっても異なりますが、約45分間に1回(約5～10分程度)です。(低温時は1回の霜取り時間が長くなります。)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 出張修理

1 「故障かな?」(☎ 20ページ)を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。

- ・品名：衣類乾燥除湿機 ・形名：(保証書に記載の形名)
- ・お買いあげ日(年月日) ・故障の状態(具体的に)
- ・ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ・お名前 電話番号 ご訪問希望日

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間...お買いあげの日から1年間です。ただし、次の部品のみ3年間です。
圧縮機・毛細管・冷却器・配管・放熱器(凝縮器)
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は除湿機の補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

便利メモ

お客様へ...お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話() —

愛情点検



長期ご使用の場合は商品の点検を!
こんな症状はありませんか?

- 電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとビリビリ電気をを感じる。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な振動がする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

- 故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は..... **シャープ修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は..... **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

- 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		東日本地区	西日本地区
●携帯電話 / PHSでのご利用は.....	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
●FAXを送信される場合は.....	（ F A X ）	043-299-3865	06-6792-3221
●沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。			

- ◎「持込修理」および「部品購入」のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にて承っております。

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔ただし、沖縄・奄美地区〕は... *月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠 点 名	電話番号	郵便番号	所 在 地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京 サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稗台295-1
	横浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
	静岡 サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
東海地区	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪 サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（0112）

故障かな？

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、「保証とアフターサービス」については18ページをご覧ください。



衣類乾燥

除湿機

DW-N18CX

取扱説明書

こんな場合	調べるところ
運転入/切キーを押しても運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水タンクが正しく入っていますか。 ● 排水タンクが満水になっていませんか。 ● 差込プラグがはずれていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● デジタル表示ランプ部が“ E ” の表示をしていませんか。 差込プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。
除湿量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが目詰りしていませんか。 ● 吹出口や吸込口がふさがっていませんか。 ● お部屋の温度、湿度が低くありませんか。
各運転モードでなかなか湿度が下がらない	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋が広すぎませんか。 ● 窓や出入口の開閉が多くありませんか。 ● 石油ストーブなど水蒸気が出るものを使用していませんか。
湿度表示が実際と異なる	<ul style="list-style-type: none"> ● 窓や出入口の開閉、運転開始時は風の流れることにより、湿度表示が急に変わることがありますが故障ではありません。 ● 本体周辺の表示をしており、室内の湿度の目安で実際とは異なる場合があります。
製品から音がする チッチッチッ...	<ul style="list-style-type: none"> ● クラスタイオン発生時に出る音です。 就寝時などに気になるときは、プラズマクラスター入/切キーで「切」にしてください。(P.8ページ)
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ● 除湿機の置きかたが悪く、がたついていませんか。 ● 床が不安定ではありませんか。 ● 温度が低いときに運転を開始すると、数秒間、音が大きくなることがあります。(温度条件により時間は変わります。)
水がもれる	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体を傾けたり倒したり、落としたりしていませんか。 ● 連続排水時、パイプの接続が不完全であったり、ホースがはずれていませんか。
運転と停止をくり返す	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動除湿・カピアタック・連続除湿運転・衣類乾燥運転で、湿度を自動コントロール中ではありませんか。(P.9～11ページ)
デジタル表示部に「 E 」の文字 が点灯し運転が停止する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「使用上のご注意」(P.4ページ)の項を読み、確認いただいても「 E 」表示となる場合は差込プラグを抜き、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

● 製品についてのお問い合わせは... 東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280

シャープお客様相談センター 西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993

《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時(年末年始を除く)

● 修理のご相談は... 19ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ <http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

